

カウンセリング ルーム

Counseling Room

このコーナーでは、当相談室と関連のある全国の相談機関を紹介していきます。

石川県教育支援センター「やすらぎ金沢教室」

ご当地自慢！

1995年、県立の適応指導教室からスタートし、2004年度、現在地へ移転。「やすらぎ金沢教室」と名称変更。以来5年目の若い相談室です。

相談のほとんどは不登校・引きこもりです。地方紙の相談案内欄に広告を掲載しています。常勤のスタッフ3名のほかに訪問相談員が2名配置されていて、昨年度は延べ1,144件の相談(電話・来室・訪問)の中で、訪問相談回数は1割を占めています。引き

金沢駅もてなしドーム 鼓門(つづみもん)

2014年度、開業を予定されている北陸新幹線に先だって、北陸の古都金沢の表門として2005年3月に完成した鼓門(つづみもん)です。藩政時代から盛んだった能や素囃子に用いられた鼓をデザインしたもので、歴史と伝統を反映しながら、門の後ろにはガラスのドームが広がり、雨や雪からぬれないように、旅人を守っています。



こもり等で悩む方々の支援に努力するのみならず、学校等への講演活動にも尽力しています。

住所 〒921-8042 石川県金沢市泉本町6-105
Eメール yasuka@ml.ishikawa.c.ed.jp
TEL 076-243-1612 FAX 076-243-1663
相談受付 毎週月曜～金曜(10:00～15:00)
対象者 児童生徒(小・中学生、高校生)、保護者、教職員等
連絡方法 電話・面接(要電話予約)
相談分野 学校・家庭等に起因する、不登校・いじめ・進路・学習などに関する様々な相談。児童生徒対象に適応指導、ほか教育支援。

くまもと親と子と教職員の教育相談室

ご当地自慢！

教育相談室はすべての子がかしこく・やさしく・たくましく成長・発展することを願って、1981年、熊本県教職員組合が開設。相談員は大学の先生を含めて計6名、うち2名が相談担当、毎月、全員で事例の検討を行っています。

相談室の方針は、①子ども・相談者の立場に立つ ②相談者の悩みを共有し、一緒に解決策を考える ③相談で得た課題は学校現場に提起する、

熊本城本丸御殿「昭君の間」

熊本市の中心にそびえる熊本城。昨年4月、「本丸御殿」が資料を基に古来の技法で、130年ぶりに復元された。御殿は藩主の居間、対面所、台所等の25部屋。なかでも最も格式の高い「昭君の間」は、狩野派の障壁画や漆塗りの格子天井など豪華絢爛なもの。万一の際は豊臣秀頼を迎えるための部屋だったとも伝えられている。



ことです。開設以来、「不登校」の相談が多く、最近は、こころを病む教職員の相談も増えています。

住所 〒862-8790 熊本県熊本市九品寺1丁目11-4
熊本県教育会館内
TEL 096-372-1525 FAX 096-372-1527
Eメール soudanshitu@e-KTU.com
調整中につき当面は Ktu@lime.ocn.ne.jp(熊教組)
相談受付 毎週火曜・水曜・金曜(10:00～15:00)
対象者 どなたでも(親・子ども・祖父母・教職員・一般)
連絡方法 電話・面談・メール・手紙
相談分野 子育て・学校に関すること・教師とのトラブル、教職員の悩みなど。